

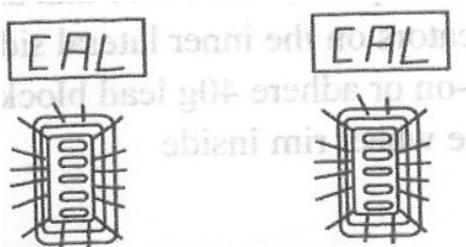
## RA1の校正につきまして

**はじめに！**  
比較的バランスの取れている13または14インチの鉄製ホイールとタイヤの  
セットを御用意ください。

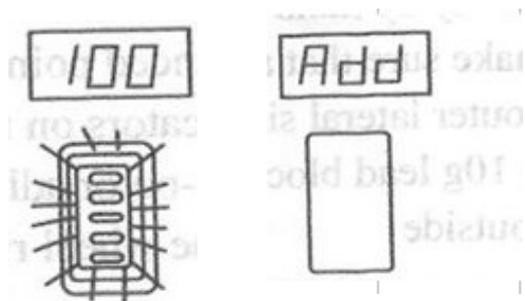
お客様のご利用頂いておりますRA1に搭載されているコンピューターの仕様によって校正方法が異なります。以下の校正方法1または2の手順通りに表示される方法で、校正を御願い致します。

長期間(数年間)使用しなかった時、部品を交換した時又はアンバランス値が大きすぎる様な場合、校正を行ってください。13インチ、または14インチ程のタイヤ・ホイールを本機にセットしてください。この際、ホイール・タイヤは、比較的バランスが取れている鉄製ホイールとタイヤのセットを御用意ください。ホイールとバランサー間の距離、J数、インチ数を正しく入力してください。搭載しているコンピューターのバージョンによって方法が異なります。以降の2種類の方法のうち、御使いのバランサーの表示に沿っている方法で校正を御願い致します。

### 校正方法 I

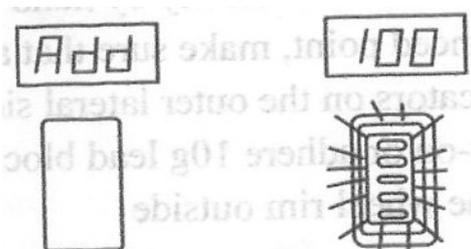


- I. Rキーを押し、0.5秒後にスタートキーも押し(Rキーは押したままです)左図の通りの表示となります。点滅が点灯に変るまで、両キー共に押し続けてください。点灯したら指を離してください。



- II. スタートキーを押すとホイール・タイヤが回転し、その後停止します。左図の表示が出ます。

内側位置表示ランプが全部点灯した所で、内側の12時の位置に付属の100gのウェイトを打ち込みます。スタートボタンを押します。



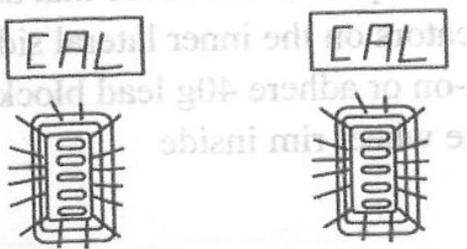
- III. ホイール・タイヤが回転し、その後停止します。左図の表示が出ます。上記IIで取付けた100gのウェイトを取り外します。

外側位置表示ランプが全部点灯した所で、外側の12時の位置に取り外した100gのウェイトを打ち込みます。スタートボタンを押します。

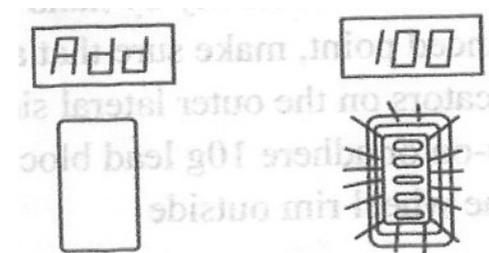


- IV. 左図の表示が出て、校正が終了します。

## 校正方法 II



- I. Rキーを押し、0.5秒後にスタートキーも押し(Rキーは押したままです)左図の通りの表示となります。点滅が点灯に変るまで、両キー共に押し続けてください。点灯したら指を離してください。



- II. スタートキーを押すとホイール・タイヤが回転し、その後停止します。左図の表示が出ます。

外側位置表示ランプが全部点灯した所で、外側の12時の位置に付属の100gのウェイトを打ち込みます。スタートボタンを押します。



- III. ホイール・タイヤが回転し、その後停止します。左図の表示が出て、校正が終了します。